

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	北里大学病院 第2外来駐車場	階数	地上2F
建設地	相模原市南区北里1-15-1	構造	S造
用途地域	工業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
気候区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	2015年11月1日
敷地面積	10,001 m ²	作成者	(株)竹中工務店
建築面積	7,083 m ²	確認日	2015年11月10日
延床面積	8,307 m ²	確認者	(株)竹中工務店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 67%
③上記+②以外の 67%
④上記+ 67%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
歩行者、車両利用者、両者が安全で利用しやすい歩道、車室計画としながら運営上十分な駐車台数を身障者用含め確保している。また、適切な管制計画、サイン計画により、よりスムーズに利用できるよう配慮している。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 階高4500の豊かな空間構成としている。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー 照明をすべて高効率なLED照明設備としている。	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 適切な駐車台数としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される